

女性のエンパワーメント【 Women's Empowerment 】

女性が個人としても、社会集団としても意思決定過程に参画し、自律的な力をつけて発揮すること。

WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES



女性が、可能性を十分に発揮し、能力を高め、その努力をきちんと評価され、企業や経済活動の場で活躍できるために。そのための企業のあり方を示します。

女性のエンパワーメント原則(WEPs)

Equality Means Business —— 平等推進はビジネスそのものです

WEPsとは 女性のエンパワーメントに自主的に取り組む企業の行動原則です。

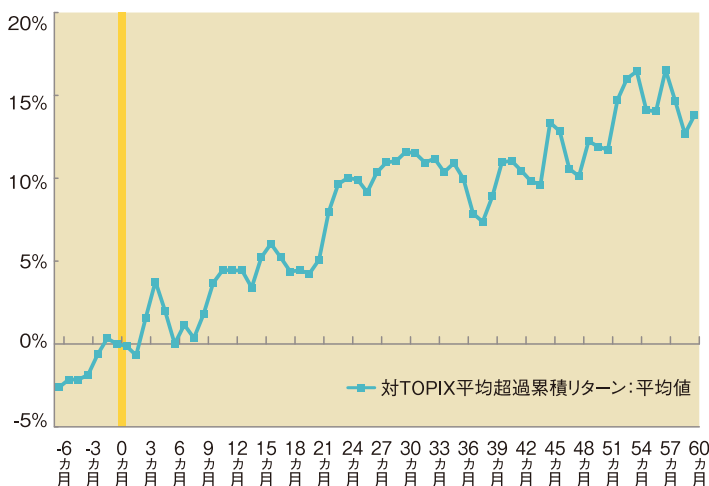
WEPsに経営者自らが署名することにより、企業は、女性が社会的にその力を発揮できるような労働環境・社会環境を整備することへの強い意思を、国内外に示すことができます。

WEPsは国連グローバル・コンパクト事務所とUN Womenが2010年に作成しました。

WEPsとは 女性の力を企業活動に取り込む、新しい企業の姿を示します。

女性の活躍は、企業にとって公正なことであるだけでなく、ビジネス発展に利点があることを理解し、経営全般の核に位置付けて取り組むのが、WEPs署名企業の姿勢です。

新しい枠組みの「WEPs」によって、女性のエンパワーメントに自社で新たに取り組む、あるいは、それまでの取組をより発展させる企業の活動が、広がり始めているのです。



均等推進企業表彰銘柄の対TOPIX超過累積リターン(平均値)

日本でも、女性の活躍推進に取り組んでいる企業(均等推進企業表彰企業)は、株式パフォーマンスがTOPIX平均を上回る水準で安定して上昇する傾向。表彰月末から1年後には4.44%、5年後には13.80%の平均リターン。

(注)厚生労働省(「均等・両立推進企業表彰(うち、均等推進企業部門及び均等・両立推進企業表彰。平成18年度までは均等推進企業表彰。)」の受賞企業(表彰月の月末に上場していた152企業))及び東証データをもとに作成。

(出所)大和証券キャピタル・マーケット(株)金融証券研究所「クオンツ情報」(2012年2月13日)

女性の力によって、企業の活力と成長の促進をめざすWEPsの

詳しい7つの原則に関心があり、ビジネスを発展させたい企業は、次のページへ ▶▶▶